



令和4年度予算 当初予算教育費主要事業

豊川小学校増築事業

豊川小学校の児童数の増加による教室不足を解消し、良好な教育環境を整備するため、校舎の増築を行う。

【24,716千円】



豊川小学校

西部中学校 長寿命化改修事業

学校施設長寿命化計画に基づき、西部中学校の校舎を長寿命化改修し、ライフサイクルコストの縮減や教育環境の充実を図る。

【48,871千円】

教育システム最適化事業

小中学校における情報通信環境を充実させるとともに、児童生徒1人1台端末を授業及び家庭学習において効果的に活用することで、学習意欲の向上と学力の定着を図る。

【104,902千円】

学校教育支援教員等 配置事業

特別支援教育支援員の配置及び複式授業改善臨時講師、多人数学級支援教員、習熟度別学習指導教員を各校それぞれの実態に合うように配置し、児童生徒一人ひとりに合ったきめ細やかな支援・指導を行う。

【130,719千円】

宇佐地域公民館 施設整備事業(長洲公民館)

生涯学習と地域コミュニティの中核的な機関として設置されている長洲公民館について、長洲出張所を複合した施設として整備を行うことで、利便性の向上を図る。

【125,012千円】

文化財保存活用 地域計画策定事業

未指定の潜在的文化財も含めた文化財の総合的、一体的な保存・活用の指針となる地域計画を策定する。

【8,273千円】

給食充実事業

物価の上昇等によりデザートやふりかけ等の給食の補助食品の提供回数が減少している中で、給食費を改定せずに給食満足度の向上を図るため、一部を公費で提供する。

【11,568千円】

九七式艦上攻撃機 活用推進事業

令和3年に種子島沖の海底より引き揚げられた九七式艦上攻撃機の保存活用に向けた取り組みを推進する。

【2,991千円】



海没していた機体



献花式の様子

令和4年度宇佐市教育行政方針を作成しました



第二次宇佐市総合計画後期基本計画の第5章「個性豊かな人材と文化を育むまち」の趣旨を踏まえ、平成27年度から10年先を見通した本市の教育行政の方向や施策を示した「宇佐市教育振興基本計画」の後期5年分(令和2年度～令和6年度)を策定しました。宇佐市教育委員会では、この基本計画に沿って『大人が学び、子どもたちが学ぶ教育の郷』を目指し、生涯にわたり共に学びあえる学習機会の充実に向け取り組んでいます。

この「宇佐市教育行政方針」は、令和4年度に取り組む施策を体系化するとともに、具体的事業内容を明示するなど、教育行政の方向を示しています。

「宇佐市民図書館電子分館」利用の メール申込を開始しました!



詳しくはこちらをご覧ください。

電子図書館「宇佐市民図書館電子分館」は自宅のパソコンなどから、図書館所蔵の電子書籍が読めるサービスです。すでに宇佐市民図書館の資料貸出券をお持ちの方は、メールでも利用申込ができるようになりました。

□対象者 宇佐市民図書館の資料貸出券をお持ちで、図書館に登録中の住所・氏名・電話番号に変更のない方(未成年の方は保護者の了解を得てから申し込んでください)。

□申込方法 下記の情報を記載したメールを専用アドレスへ送信。

・メール件名 「電子分館登録申込」

・メール本文

①資料貸出券番号(カードのバーコード下の数字)

②郵便番号・住所 ③氏名 ④電話番号

送信先: housi03@usa-public-library.jp(申込専用アドレス)

総合教育会議

令和4年2月3日(木)に市役所35会議室で市長・教育長および教育委員が出席し、総合教育会議が行われました。

今回は、令和4年度教育委員会の基本方針等について協議・調整を行い、活発な意見交換が行われました。

協議・調整事項

1. 令和4年度 教育委員会の基本方針等について
2. 宇佐市立小・中学校における適正規模・適正配置に関する基本方針について



学校施設貸出しについて LINEでお知らせします!

学校施設を利用される方は
LINEアプリにて友達追加、
受信設定をお願いします。

避難所開設や感染症対策などで学校施設が使用できなくなる場合に、市公式LINEアカウントのメッセージにてお知らせします。

宇佐市公式 LINE アカウントを 活用した学校施設使用に 関するお知らせの登録方法

こちらの
QRコードを
読み込んで
ください



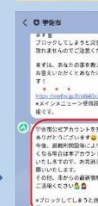
(1) QRコードの読み込み



(2) 友達追加



(3) 登録完了



※すでに宇佐市公式 LINE アカウントに登録済みの場合、(1)の手順のあとそのまま
(3)へ移行し、施設使用に関するメッセージが受信可能になります。
※コードの読み取りに当たり、権限の許可を求められる場合があります。

このメッセージが表示されれば
登録完了です

※学校行事などで利用ができなくなる場合、LINEでのお知らせは行いませんので、ご了承ください。



詳しくは
こちら

「小学生チャレンジ教室」活動支援員募集中!

市社会教育課生涯学習係では、市内8か所の小学校を拠点として、子どもの居場所づくりや社会性・自主性の育成を目的に、放課後に公民館などにて地域住民が学習や体験活動を行っています。

あなたの特技を活かして、放課後に子ども達と一緒に活動しませんか?

地域住民の方ならどなたでも随時募集しています。

問い合わせ: 社会教育課生涯学習係 27-8198(直通)

活動拠点

市内8小学校区

内容

囲碁・将棋・工作・料理など

日時

放課後(15時~18時)各教室週1回程度
(都合のいい時間に市内どこでも参加できます)



詳しくは
ホームページを
ご覧ください。

タブレット端末を活用した学習の推進に取り組んでいます

宇佐市では令和2年度にGIGAスクール構想が実現し、各小中学校に1人1台のタブレットを配布しています。ICTを活用した授業や情報モラル学習を通して、児童生徒の情報活用能力の育成を図るため様々な取り組みを行っています。

①支援員の派遣による 授業づくりのサポート

市教育委員会からICT支援員やGIGAスクールサポーターを派遣し、タブレットの使い方の説明や学習支援アプリを活用した授業づくりのサポートを行っています。

②効果的な授業の ための研究・研修

授業で効果的にタブレットを活用するため、市教育委員会・学校で授業内容の研究や研修を行っています。

③家庭学習のための 環境整備

家庭で端末を用いて課題などに取り組めるよう、いつでもどこでも学べる環境を整えています。

実際の活用方法

学校でどのように
タブレットを活用して
いるのかをご紹介します!



■活用例

- ・学習アプリを活用し、休日の家庭学習でも同時に課題を提出できるリアルタイム学習
- ・リモートでの全校集会や他校との交流
- ・インターネットを用いた調べ学習やプレゼンテーション作成
- ・教科でのプログラミング学習

GIGAスクール構想とは・・・全国の児童・生徒1人に1台のコンピューターと高速ネットワークを整備する文部科学省の取組みのこと。
これまでの教育と最先端のICTを相互に活かすことによって、子ども達一人ひとりに個別最適化された教育を提供し、主体的・対話的で深い学びのある授業へと充実を図るものです。

